

ベトナム漢喃研究所の古醫籍書誌 (三)

眞柳 誠

【小兒科】

保嬰良方 (Bao Anh Luong Phuong) A.1462 抄本一册八七葉 (進士阮直編撰於延寧二年乙亥(一四五五)、含序文一篇、秀才阮迪抄。有關保嬰以及嬰兒病症療法。按此書正文有歌・賦・解・辯・論等文體、附載察穴・切脈・全身檢查的方法、以及有關胎毒・驚風・痘疹等症的二十八種療法、及十六個藥方。原目編為130號、漢文書)

後補越南包背裝。漆引き淡焦げ茶光澤中手表紙、書高三〇・〇×幅二〇・三cm。帙なし。外題は表紙に「保嬰良方」を白書。扉に「保嬰良方」を墨書。第二扉に「延寧乙亥年(一四五五)／保嬰良方／秋七月吉日奉錄」を墨書。無記年の阮直自序(阮迪奉抄)一葉、目錄なし。書頭に「保嬰良方 春卷」と題し、以下本文は漢文の書。跋なし。料紙は中葉ゾー紙。無界、無邊、無魚尾、版心に「保嬰良方 篇名 葉次」を寫す。每半葉九行・行二〇字、小字雙行。楕円の「ECOLE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」藏印記のみ。一部の讀點あるが識語・書き入れ等なし。蟲損なし。

進士の阮直による小兒科書で、現存書としてはかなり早期の成立。秀才の阮迪抄本による二〇世紀前半のフランス極東學院寫本。

小兒科 (Tieu Nhi Khoa) A.1786・MF3147 (Paris EFEO MF I319・A.1229) 抄本九一頁、高二四cm・寬一五cm (醫書、關於兒科諸病療法、阮世曆撰於景興三十八年(一七七七)。内容包括治療疳積・驚風・咳嗽・哮喘等病的望診、切診法及各種藥方。原目編為3748號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。見返しに「景興三十八年(一七七七)五月二十日／五月二十日／署山西道監察御史戶科給事中臣阮世曆奉／進／一茲期奉放修撰醫書胎產調理方法完奉進茲謹／啓」を墨書するが、本書とは無關係かもしれない。序・目錄なし。書頭に「小兒科」と題し、以下本文は漢文で、觀形・先分部位・察脈・五臟形症虛實相乘・死症・胎毒類・噤口・臍風ほかの病症があり、簡単な論治と治驗を記す。末尾は手拳・足拳が書末四五葉までである。漢文の書。跋なく、書末に「壬辰年捌月初拾日書完」の識語あり。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。版心上部に葉次を寫す。每半葉八行・行約二六字、小字雙行。楕円の「ECOLE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。

蟲損・破損は未詳。

小兒科の書。フランス極東學院による二〇世紀前半の筆寫。

護兒方法總錄 (Ho Nhi Phuong Phap Tong Luc) 今存抄本三種。A.1989/1-2' 高二七cm・寬一六cm、一三二頁・五〇八頁。VHv.1630' 抄本原分「春」「夏」「秋」「冬」四卷、今存「春」「夏」「冬」三卷、篇幅爲二六〇頁。五〇八頁抄本爲其中善本(關於兒科治療法之書、四卷、撰人不詳。阮嘉璠・華領子(譽)序於嘉隆十二年〔一八一三〕。本書含目錄四篇、其內容涉及驚風・頭痛・腹痛・吐瀉・麻疹・癩癢等病、附載膏・丹・丸・散等各種藥劑的配方。原目編爲1531號、漢文書)

A.1989/1-2' コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。第一冊に無記年の山西慈安老夫養庵・阮嘉璠「護兒方法總錄序」一葉あつて、本書四卷を編纂と記す。また無記年の懷德府學職・華領子(譽)の無題序一葉あつて、阮嘉璠は醫家の出だが儒を學び、もと黎朝・景興(一七四〇〜八六)の進士で、丁亥年(一七六七)に本書の序を依頼されたと記す。次に「護兒方法總錄卷之一／目錄」三葉あつて、調養各法として初生口拭法・斷臍法・浴兒法・食癩・風癩・單方・密陀僧飲までを記す。本文は目錄同様に各門に論治あり、卷末は通し葉次で七五葉。卷二目錄は頭痛・解顛・汗症・失血まであり、本文も同様にあり、卷末は五二葉。第三冊に「護兒方法總錄卷之三／目錄」二葉あつて、霍亂・吐症・瀉症・痢疾・疝症・小便病・大便秘塞の病門あり。本文も同様で、論

と治方を入門治法・景岳治法・幼幼治法・百問治法・己任治法・金鑑治法・嵩崖治法・壽世治法の項目で卷末四八葉まで記す。また卷四目錄五葉に疝症・魛病・骨蒸・外感・鶴膝風・癩瘡・諸瘡の門あり。本文も同様で、卷三の形式で論と治方を書末七九葉まで記す。引用文献は金鑑・景岳・入門・壽世(雲林)・幼幼・嵩崖・馮氏・百問・己任が見られ、西洋治法の項目もある。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。版心に葉次を記す。每半葉、七行・行約二一字、小字雙行。楕円の「CODE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に書き入れ等なし。蟲損・破損は未詳。

進士・阮嘉璠(世曆)著の小兒科論治書。西洋治法があるのは注目される。極東學院の二〇世紀前半筆寫本。體裁が統一されているので、あるいは刊本に基づくか。VHv.1630は未見。

小兒總論 (Tieu Nhi Tong Luan) VHv.543' 抄本一九四頁、高二三cm・寬一四cm(兒科書、撰人不詳。此書内容は對兒童常見病(例如中暑・中寒・嘔吐等)的論述、包括兒科的望聞問切法、兒童穿著飲食的衛生、亦包括治療齒生過晚・軟骨・痢病・哮喘等病的藥方。原目編爲3749號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目錄なし。書頭に内題なく、本文は小兒總論から始まり、圖のある觀形察色・看小兒虎口・不治症・相兒壽夭歌・小兒初生雜症論・胎毒類・夜啼ほかの論と治方を列記。また變蒸論ほかがあ

り、末尾は骨蒸・傷食・脾胃・痢まで。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。每半葉八行・行二二字、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

小兒科の書。目録の假題は不適切。一九世紀の筆寫か。

驗方 (Nghiêm Phương) VHy1029' 抄本一九四頁、高二四・五cm・寬一三cm。(醫書、撰人不詳。關於婦科・兒科・外科的療法和藥方。此書治療嘔吐・積食・痢疾・感冒・胎熱・月經不調等。原目編爲233號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目録なし。書頭に治驗方二葉あり、第三葉に「偏醫救門(阮吏功曹專治小兒保護童稚要全書卷之十一終)」と題し、目録半葉に小兒初生・發熱・咳嗽・腹脹・客忤胎熱を記す。本文は漢文で小兒各症の論・治法・方を述べ、中に歌訣もある。目録も本文も病症の重複記載があり、本文には目録にない各症の篇もあり、麻疹・治小兒各症歌まで記す。以下は小兒と産前産後の治方を書末まで列記する。一部治驗に喃文あるが、主には漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。每半葉八行・行約二二字、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引きあり。蟲損・破損は未詳。小兒科の書で、あるいは『偏醫救門』ないし阮功曹『專治小兒保護童稚要全書』の卷一か。一九世紀〜二〇世紀の筆寫。

治小兒雜病 (Trì Tiều Nhi Tap Benh) Vh2172' 抄本一四二頁、高二七・五cm・寬一五・五cm(小兒科書、撰人不詳。内容包括有關小兒病症及其療法的若干論・賦・歌、以及小兒科的十三個祕傳藥方、大部分是片劑。書前附有人面相圖、標有各部位的名稱。原目編爲3902號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目録なし。扉に顔面部位圖と命門部位歌あり。書頭に破損あつて、看形色論諸面部形色辨論錢爲歌辭□□凶論小兒死候歌あり。小兒脈法總論からは多くの篇に「西江月」と題する治論あり。また慈幼□心賦・隨症用藥法・小兒急治法・小兒初生臍風・小兒胎疾ほかの篇が續き、班疹癰疹門まで。書末に「祕傳拾參方」あつて、抱龍丸・斬鬼丹までを列記する。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾、版心に篇名を寫す。每半葉一〇行・行約二八字、小字雙行。「THU-VIEN(圖書館)/KHQA HOC(科學)/TRUNG-UONG(中央)」の藏印記。一部に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損未詳、書頭の破損は甚大。

小兒科全般の治療書。一九世紀の筆寫か。

國音用藥家傳 (Quốc Âm Dung Dược Gia Truyền) VNv209' 抄本九八頁、高二四・五cm・寬一四cm(藥書、正文包括三部分、編者不詳。其一集錄二百五十種藥方。其二論述若干藥品的性質、功用及炮製法。其三關於某些病症的療法和用藥法、附載輓聯七副。原目編爲2831號、喃文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目録なし。扉に「心得經治歌」を墨書。書頭に「國音用藥家傳」と題し、以下本文は漢喃文。第五葉に「樂生心得經治歌」、七葉に小兒科（上欄に小見出しを補筆）、一三葉に對症立方歌（上欄に小見出しを補筆）、二八葉に「計方在後」と題して以下は甲（一〇十）・乙（一〇十）〜戊（一〇六）の順で處方を四二葉まで列記し、上に病症を補筆する。四三葉に五臟毎に溫涼補寫藥を列記。四四葉から四七葉に熟地・生地・昌蒲・阿膠・五味子・知母・天門冬・木瓜・澤瀉・山茱・益智・□黃の順で、各一行に氣血の別（一部のみ、作用對象？）・加工調整・主治を漢文で記す。書末に不詳の雜書二葉あり。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入する。每半葉九行・行約二二・三字、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

書名は『樂生心得』經治歌』が正確で、簡便な小兒治法入門書。
一九世紀の筆寫か。

驚癩門 (Kinh Gian Mon) VNv272' 抄本二〇二頁、高二五 cm・寬一四 cm (醫書、撰人不詳。關於兒童驚風症狀及其南藥藥方、書中附論痘症・哮喘及其療法。原目編爲176號、喃文間有漢文)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目録なし。書頭に内題なく、第二葉の驚癩門から始まる詳しい診治の書で、九葉に疳門、一三葉に痘疹門あって二二葉まで。

二三葉に「痘原論 百效全書」と題し、以下に痘疹の論・圖・詩歌・治方を記す。八六葉ウラに用藥法象と題し「夫藥有寒熱溫平之性、酸苦辛鹹甘淡之味、氣味陰陽不同、浮沈升降各異、酸爲木化、：立方之綱領、而立方者、必先明藥性爲本也」の短文あり。活幼全書・保赤・景岳ほかを引用。次に治痘合用藥性と題し、以下に寒性（升麻・葛根・柴胡：）・熱性（乾薑・生薑・大附子：）・溫性（人參・黃耆・羌活：）・平性に分け、各類内は草部・木部・菜部・菓部・石部・獸蟲部・人部に分ける。各藥には小字二行で氣味・毒性・主治・炮製を書末一〇一葉まで記す。喃文と漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉八行・行約二四字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹治療と用藥が主の小兒科書。一九世紀〜二〇世紀の筆寫か。

新制奇驗 (Tan Che Ki Nghiem) VhV531' 抄本二〇四頁、高二六 cm・寬一五 cm (醫書、關於兒科病・婦科病及若干常見病的療法、編者不詳。内容涉及疳・麻疹・痘症・閉經・産後・痢疾・瘧疾等症。原目編爲317號、漢文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。書頭を缺き、序・目録なし。存第一葉の三行目に「雜療病機篇」と題して小兒の病理、二葉オモテ末行に「治療□旨」と題して小兒治療の要點を五葉まで記す。以下は一七葉まで小兒各症の治方

と加減を列記する。末尾に「千金不可傳：／新製奇驗卷。光德附眞福縣：外郎馮時做着、別號醉翁／景興壬午（一七六二）科、中御四楊、歷訓導知縣任：」を記す。一八葉以下は相地宜説・按人事説・真水眞火先天脈兼形症虛實論・後天陰實虛論・後天陽實虛論・後天氣實虛論・後天血實虛論の醫論が三二葉オモテまで。以下は三五葉まで小兒治方。三六葉に「乾坤生意／治小兒疹痘方」と題し、痘疹の論・歌訣・繪圖・治方を八七葉まで記す。八八葉に「治病奇方妙論」と題して簡単な序あり、治方を列記。次に截瘧妙法・傷寒門・溫疫門・斑疹・仲景補遺・婦人科と題して書末まで醫方を列記する。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉約七行・行約二三字、小字雙行。「THU-VIEN（圖書館）/ KHOA HOC（科學）/ TRUNG-UONG（中央）」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損未詳、やや破損。小兒科および痘疹が主の書。一九世紀の筆寫か。

【痘疹】

新刊痘科明鏡書 (Tan San Dau Khoa Minh Kinh Thu) VNv.87' 抄本一四八頁、高二三cm・寬一四cm。(太醫院輪忠伯編輯於景盛七年(一七九九)、治療痘症及麻疹の六十六種藥方、含序文二篇・目錄一篇。書中有人身痘穴圖。原目編爲3180號、喃文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。書頭に「新刊痘科明鏡書」と題し、以下に「書敘」あって、一二歳で長安?で醫を學び、一九歳で醫官となったという。本書は

ベトナム漢喃研究所の古醫籍書誌(三)

楊氏家藏書四卷・楊氏百方矩二卷・本草玉鏡三卷・鍼灸神應一卷・痘科明鏡國音一卷・脈□□國語一卷から要點を纂集した、と記す。以下に「痘科明鏡目錄」あって、辨痘順逆・辨痘腹痛・辨痘吐瀉・辨痘形勢圖・總括證治歌・節治十二日期症治歌・後症治歌・噴痘法・避忌法・避穢法・辨諸痘壞症不治法・沐浴法・列内歌治法三十八方・參補活幼治驗二十八方・列後痘治方・麻疹疹治法を記す。また喃文の「與痘科明鏡序」二葉あり、末尾に「景盛柒年(一七九九)夏天穀日 宋土居士校訂」と記す。卷頭に「新刊痘科明鏡書／太醫院八侍侍仍省知六宮侍脈承政使輪忠伯刊須明鏡藏家本」と題し、以下本文は漢喃文で第四七葉まで目錄と同様に記し、書物としての體裁あり。四八葉に「神仙治疹痘祕書卷之一」と題し、無記年・無署名の喃文序半葉あり、以下は痘疹の治方を書末七四葉まで列記する。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉八行・行約二一字、小字雙行。佛語マイクロファイルム、「THU-VIEN（圖書館）/ KHOA HOC（科學）/ TRUNG-UONG（中央）」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損未詳、やや破損あり。

『新刊』痘科明鏡書』と『神仙治疹痘祕書』の合抄本。一九世紀の筆寫か。前書は刊本があつたように思える。また利用したという、『楊氏家藏書』四卷・『楊氏百方矩』二卷・『本草玉鏡』三卷・『鍼灸神應』一卷・『痘科明鏡國音』一卷・『脈□□國語』はベトナム書らしく、貴重なデータ。

使童躋壽痘後全書 (Su Dong Te Tho Dau Hau Toan Thu) A.2273'

抄本一九二頁、高一七cm・寬一三cm (東溪阮希袁編撰於嗣德庚辰年(一八八〇)、含序文、目錄各一篇。有關兒童痘症的醫書、分《痘後論》《痘後雜症論》《補遺》三部分、論述痘症不同時期的症狀如例陷、例靨、內潰、痒塌、腰痛、失音、中風等四十五種。竝說明相應的療法。原目編爲3021號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。新扉に「使童躋壽痘後全書」を墨書、舊扉に「嗣德庚辰年(一八八〇)孟春書／東溪阮希袁拜撰／使童躋壽之書／□(養?春?)

山堂」の内封模寫あり。嗣德庚辰年の阮希袁「痘後躋壽全書序」二葉あつて、本書一卷を著すと記す。「使童躋壽痘後目錄全書」三葉半あり、上論に痘後論一・倒陷二・倒靨三四・内潰五く痢四十五・二便四十五、補遺丹丸散藥之目錄に八目一・牙疳二く雜症十五・希免痘十六を記す。第六葉ウラから痘後雜症論、次に論痘後四十五症、三六葉ウラに倒陷第貳、三七葉ウラに倒靨第參失爲第肆があり、七一葉の貳便第四十陸まで目錄通りに記載あり。七二葉ウラに補遺と題し、以下も書末九六葉まで目錄同様に治方を列記する。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。版心に葉次を寫す。每半葉六行・行一四字、小字雙行。楕円の「ECOLE FRANCAISE / D'EXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹の書で、一八八〇年序刊本の轉寫と判斷される。フランス極東學院による二〇世紀の筆寫。

萬古開群蒙離集 (Van Co Khai Quan Mong Li Tap) Vhb.22・MF1767'

抄本一四〇頁、高二一cm・寬一五cm (醫書、杜光撰、含總論一篇、痘穴插圖一幅。記載痘症症狀、診斷及療法。此書採用賦・歌・辨・論等文體、專論婦女和兒童的痘症、竝收治療痘症的膏・丹・丸・散・湯等藥方。原目編爲4157號、漢文書)

後補越南包背裝。澁引き焦げ茶中手表紙、書高二〇・五×幅一四・五cm。新製赤帙入り。外題は表紙に「萬古開群蒙」を白書。序・目錄なし。書頭に「萬古開群蒙離集 杜光先生著／痘瘡麻疹銓」と題し、以下本文は漢文の書。總論・初辨痘證・辨痘歌・看痘法・審脈法・認痘法・五臟證。氣血各有所主・表裏各有虛實・部位吉凶ほかの論・歌あり。また指南賦「人參益內、甘草和中、用黃耆而實腠、得蟬脫以間臟…」、金鏡賦、吉凶痘疹形圖あり。末尾には疹痘列方と婦人類あり、書末第七〇葉まで記す。跋・識語なし。料紙は薄葉ゾー紙で、全體に黃變する。無界、無邊、無魚尾。版心に葉次を寫す。每半葉一〇行・行約二二字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-LONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損なし。

痘疹の書。全體に書式が統一されており、あるいは刊本に基づくか。一九世紀の筆寫。

小兒痘症 (Tieu Nhi Dau Chung) A.2218' 抄本四〇頁、高一八cm・寬一二cm (醫書、撰人不詳。關於小兒痘症療法、正文共收錄論・歌・

訣等八篇、附有關於藥品藥性的論述。原目編為374號、漢文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。扉に「小兒痘症」を墨書。序・目録なし。上欄に「附録關／醫誤人／以戒後／者謹之」と記し、無記年・無署名で「凡小兒發痘者、必三日發熱」と始まる序一葉あり。書頭一葉を缺いて内題なし。本文は篇名を上欄に記し、論要敬神・起壇供禮寫神位法・論兒避穢くの論、また歌訣・吉凶痘位之圖(説)、痘疹眞方・痘科藥性(連喬(翹)・牛蒡・枳殼／鹿茸・犀角・砂參の氣味・主治と痘疹への使用口訣)・用藥(補氣・補血・發散表熱／氣痛・眼目・吐血衄血ごとの藥名)を書末第二〇葉まで記す。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。版心上部に葉次を寫す。每半葉一〇行・行二二字、小字雙行。楕円の「ECOLE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に朱點・朱引きあり。蟲損・破損は未詳。

よく整理されたベトナム的構成内容の痘疹書。書式からしても恐らく刊本の轉寫だが、書頭を缺くので、書名は「小兒痘症」でない可能性もある。フランス極東學院による一九二〇世紀の筆寫。

疹痘諸書抄錄 (Chan Dau Chu Thu Sao Luc) A.2239' 抄本一册七

○葉、高二五cm・寬一四cm (各本醫書中有關痘疹の内容の集録、内容包括痘疹の症狀、其發現法及其療法、其變症及一百四十二種治療的藥品、挑痘庖法、痘疹各階段的插圖、有關療法的十篇喃歌。原目編為407號、漢文書)

後補越南包背裝。澁引き焦げ茶中手表紙、書高二五・二×幅一

四・二cm。紺色新製帙あり。外題なく、扉に「疹痘諸書抄錄」を墨書し、萬年筆で「阮嘉瑤(筆寫者か)を補記する。第二扉に「痘出何部(丁寧な漫畫風の武士?) 顔面圖／詳見認／痘試其輕／重知其吉凶／論生死乎／方醫用藥」の圖文あり。序・目録なし。書頭に内題なく、「發熱三日卷之壹」と題し、以下本文。他に「疹痘科」「新刊萬應論胎痘卷之七」「家傳疹痘經治」「婦人門妊娠科」「認痘疔毒訣」の篇があり、「痘險逆詩」以下の第四三葉からは發疹部位別の圖説が六九葉まである。多くは漢喃文の書。跋・識語なし。料紙は中葉ゾー紙で、黃變なし。無界、無邊、無魚尾、版心に葉次を寫す。每半葉九行・行約二二字、細字雙行。楕円の「ECOLE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」藏印記。書頭の一部に朱點・朱引きあり。蟲損・破損なし。

痘疹治療の書で、フランス極東學院による二〇世紀の筆寫。

疹痘演歌 (Chan Dau Dien Ca) VNw85' 抄本一册六〇葉、高二五cm・寬一四cm (醫書、撰人不詳。内容爲痘疹的病因、與五行臟腑之間的关系及治療方法、書中每一項内容均配合插圖和一篇六八體喃歌。原目編為408號、喃文書)

後補越南包背裝。澁引き焦げ茶中手表紙、書高二四・七×幅一三・九cm。濃紺新製帙あり。外題は表紙と背に「疹痘演歌」を白書、見返しに「疹痘演歌」を赤鉛筆で記入。序・目録なし。書頭に内題なく「去菓法圖人」と記し、以下本文と圖が六四葉まで。圖は

朱墨の濃淡ある丁寧な描寫で、やや漫畫的。喃文書。書末に「禁書上卷／自上至下内、張紙字陸拾肆張／人圖形共五拾壹圖／初學開心指南、探花阮輝瑩撰／字學正體總有三萬三千一百七十九字…」の識語あり。料紙は薄葉ゾー紙で、一部黄變する。無界、無邊、無魚尾。每半葉六行・行約二二字、小字雙行。「THU-VIEN / KHOA HOC / TRUNG-UONG」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損なく、やや破損。

痘疹治療の書。編者は阮輝瑩か。一九世紀の筆寫。

疹痘科 (Chan Dau Khoa) VNv273' 抄本一册六八葉、高二八 cm・寬一六 cm (醫書、作者不詳。關於痘疹的症狀及療法、其中收載若干喃文六八體及七七六八體歌訣。附載治療瘧疾・傷寒・瀉・痢等常見病的祕傳藥方。原目編為410號、喃文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背ほか未詳。

序・目録なし。書頭に内題なく、第三葉に「痘瘡辨論」、五葉に「五行痘辨論」など、一二葉まで漢文で痘瘡の醫論を記す。二三葉に「疹痘科」とあり、以下は漢喃文の痘疹歌訣で、三二葉には「疹痘國語歌」と記され、痘疹の治方と歌訣からなる。跋・識語なし。料紙未詳、無界、無邊、無魚尾、版心上部に葉次を寫す。每半葉七行・行一八字、小字雙行。佛語マイクロフィルムの印記あり。全書に朱點・朱引きあり、蟲損・破損は未詳。

痘疹の書。越南の痘疹書は「毒」字を多く「毒」で記す特徴あり。

一九世紀〜二〇世紀の筆寫。

疹痘科家傳 (Chan Dau Khoa Gia Truyen) VNv88' 抄本一册二二葉、高二二 cm・寬一四 cm (論痘疹症狀及其療法的醫書、撰人不詳。附有八十六種喃文六八體的家傳藥方。原目編為422號、喃文書)

後補越南包背裝。澁引き赤茶中手表紙、書高二一・八×幅一三・八 cm。濃紺新製帙あり。外題は表紙に「疹痘科家傳」、背に「疹痘科家傳」を白書。見返しに「黃(皇?)朝自(嗣)德元年(一八四八)／(以下細字雙行) 春月／吉日／奉」を朱書し、文字周圍を墨筆で強調。序・目録なし。書頭に「疹痘科家傳／附録 引國語歌」と題し、以下本文二二葉。冒頭に「詩云、小兒症不一、天花爲害多、／人間知此法、個個免沈疴(痢)」を記す。漢文書で、各處方下に記す六八體家傳藥方は漢喃文。「正面銅人之圖」「背面銅人之圖」「面部吉凶圖」の三圖を朱墨で丁寧な描く。跋・識語なし。料紙は厚葉ゾー紙で、やや黄變する。無界、無邊、無魚尾。每半葉八行・行約二三字、小字雙行。「THU-VIEN / KHOA HOC / TRUNG-UONG」の藏印記。全書に朱點・朱引き、誤字修正の書き入れあり。蟲損・破損なし。

痘疹治療の書。恐らく一八四八年の筆寫。

鄧先生治疹痘家傳錄 (Dang Tien Sinh Tri Chan Dau Gia Truyen Luc) VHv2168' 抄本二四八頁、高二六 cm・寬一四 cm (有插圖、痘疹的家傳療法、撰人不詳。書中附有《心書要論》、爲六八體喃文、論述痘疹的症狀及其療法、附載兒科諸病的療法及藥品。原目編

爲56號、漢文間有喃文)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。目録なく書頭に「鄧先生治疹痘家傳錄」と題し、以下の序に「辰己二十三歳、…阮監生、字明見、…至茲甲子己一週餘、…惟以活幼心法、出于高明之手、…聶氏曰治痘之心法也、庸曰不然、…以祛家中門生之惑、故爲家法錄」と記す。以下に痘疹の治方、備用緊要論症方驗・補遺法・祕錄治小兒科の各篇あり、第四〇葉ウラに「鄧先生家傳錄卷畢」を記す。以下に麻疹治法・補遺・看痘形圖用藥法・頭面部位吉凶歌あり。五二葉に「痘科明鏡序 用國語」と題し、末尾に「新刊痘科明鏡／舊大醫院八侍郎仍僉知六宮侍脈承政使輸忠伯利家藏書」と記す喃文。八一葉に「祕傳治痘歌括」と題し、八七葉に「家傳治疹痘撰集・保赤保嬰活幼・救偏輿旨、演成國語」と記す。一〇〇葉ウラに「痘症總括國語」とあり、第二二日期から十二日期に分けて治法を記す。一二二葉に「心書要論」と題する文に於辰(時)とあり、先師は徐敬裏(恭敬?朱臺?)と記す。本文は一二五葉まで。漢文と喃文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾、版心上部に葉次を記入。每半葉九行・行約二五字、小字雙行。佛語マイクロフィルムの印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

『鄧先生治疹痘家傳錄』ほかの痘疹書。一九世紀筆寫か。

古傳治痘瘡祕法 (Co Truyen Tri Dau Sang Bi Phap) VHV2401' 抄本二二〇頁、高二五cm・寬一四cm (關於痘疹的醫書、有插圖。内容

包括痘症各階段的症狀・療法及藥品、痘的幾種形態。附有插圖、竝用喃文註解。書中附載有關兒科病及其療法的論述。原目編爲56號、漢文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。書頭を缺き、序・目録なし。冒頭に「右(古に萬年筆で訂正)傳治痘瘡祕法」と題するが、書名ではない。以下本文は、看耳目口鼻祕記・前後諸症吉凶論・祕傳痘方法・起脹期・貫膿期・收靨期などの項目に、喃文で概説と治方を記す。第一二葉ウラより痘の發症部位圖と治法を二〇葉まで列記。また惡症不治歌ほかの項目に治方を五三葉まで記す。五四葉に治小兒科と題し、漢文で小兒病の治論と顔面部位名と五經(臟)所屬圖あり。六三葉に、植栽堂鄧先生治痘家傳錄と題し、痘疹の論治を記す。八三葉に參考文獻として、活幼心法・疹痘祕要・救偏鑰方・神應心書・痘瘡經驗・醫學入門・嵩崖尊生・玉髓經・金鏡錄を挙げる。八七葉に備用緊要諸症方論と題し、以下に痘疹治方を書末一〇四葉まで列記する。多くは漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉七行・行二二字、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

『植栽堂』鄧先生治疹痘家傳錄』ほか各書から痘疹關連を抜抄した書。「古傳治痘瘡祕法」の書名は不適切。一九世紀の筆寫か。

醫痘家傳祕法 (Y Dau Gia Truyen Bi Phap) (醫痘 (Y Dau)) VHV2323' 抄本三二〇頁、高二五・五cm・寬一四cm。(醫書、有插

圖。收有治療痘症の六百種家傳秘方、附載孕婦出水痘和麻疹的治療方法。原目編爲『505號、漢文書』

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。内封的にデザイン化された扉に「人身爲妙手／家傳／醫痘／秘法／天道在眞心」、第二扉に「秘傳／家藏壹卷」を墨書、そのウラに面部辨痘吉凶位圖を描き、書頭はその説明。序・目録なく、「予防 第一」と題して論と治方列記あり。以下は三日発熱第二・三日痘出第三・三日起發第四あつて、末尾は痧疹第十一まで。文中にまま出典を記し、醫鑑・全書・活幼などあり。漢文の書。跋・識語なく、書末の内封的半葉に「道亞文章一等／陰陽／醫痘卷終／水火／功高甲冑三分」を記す。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。每半葉八行・行約二六字、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹治療書で、失名氏一族の家傳自筆本だろう。一九世紀の筆寫か。

痘症祕録 (Dau Chung Bi Luc) Vh.2327' 抄本三三八頁、高二七cm・寬一四cm (醫書、有插圖、撰人不詳。關於痘症診斷及符咒・祈神・解毒等療法。書中附有《壽世》《馮氏》《景岳》《石室》等醫書的片斷摘録、有關麻疹及癰疽的南藥療法。原目編爲『98號、漢文書』

越南六鍼眼原裝 (三箇所の假綴じ風)。澁引き焦げ茶艶出し中手表紙、書高二五・三×幅一三・七cm。新製紺帙入り。外題・背書なし。書頭の數葉を缺き、存第一葉に「痘症祕録」を萬年筆で補筆。

以下、南藥の治痘法あり。一六葉に「祇植堂鄧庸醫治痘疹家法録」と題し、以下の序に「時已二十二歲、：阮監生、字明元(允?)、

：惟活幼心法、出于高明之手。世之爲醫北率曰、專用溫補、棄用寒涼、聶氏治痘之心法也。庸曰不然、：以祛家中門生之惑、故名爲家法録、：」と記す。以下に接日期定吉凶(但□醫學入門)ほか論と治方あり。四五葉に「鄧氏珍藏痘秘方卷之下」と題し、疹痘論ほかの篇あり。書末に痘疹關聯の方論・圖說・護符や、「幼幼須知序」・景岳痘法などが抄録される。漢文書。跋・識語なし。料紙は薄葉ゾー紙で、全體に黃變する。無界、無邊、無魚尾、上欄に葉次を記入し一六八葉まで存。每半葉九行・行約三三字、小字雙行。未詳舊藏印、佛語マイクロフィルム印、「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に紫・朱・藍の點・線引き、書き入れあり。蟲損・破損なし。

痘疹の書。代表書名は『祇植堂』鄧庸醫治痘疹家法録』が適切。一九世紀の筆寫。

痘症變傳法歌 (Dau Chung Bien Truyen Phap Ca) Vh.503' 抄本一五二頁、高二五cm・寬一三cm (喃文詩、關於痘症的家傳療法和治療痘症的藥方、有插圖、撰人不詳。原目編爲『99號、喃文書』

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目録なし。書頭に「痘症變傳法歌」と題し、以下本文は家傳治痘經驗良方・看小兒初發熱辨症・看諸痘症總要預知吉凶・初發之症・痘疹奇方總卷經驗・塗疔痘法・起脹灌膿句・起脹灌膿句嘔吐

泄瀉諸方・收醫句諸方・看面部吉凶歌・面部吉凶位圖・看痘形菓
吉凶詩圖・附治驗諸痘症方法・門症根・塗藥・逐日人神所在不宜鍼
灸の各篇があり、全七五葉。多くは漢文、歌訣は漢喃文。跋・識語
なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾、上欄に葉次を加筆。每半
葉六行・行約一八字、小字雙行。全書に朱點・朱引き、書き入れあ
り。蟲損・破損は未詳。

痘疹治療の書。看痘形菓吉凶詩圖の人物は踊るように戲畫化され
ており、ベトナム固有でユニーク。一九世紀〜二〇世紀の筆寫。

痘症總括國語歌 (Dau Chung Tong Quat Quoc Ngu Ca) VNv.210'

抄本六二頁、高三〇cm・寬一六cm (説明痘症療法的六八體喃歌、撰
人不詳。附有藥方及標有痘穴の人身圖、書末附載占卜命運及嫁娶吉
凶の方法。原目編爲390號、喃文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未
詳。序・目錄なし。書頭に「痘症總括國語歌」と題し、日期順に一
二日期まで六八體喃歌で記す。以下は第二六葉まで痘疹の治法と
圖。二七〜末尾三三葉までは中國歴代王朝・帝王(中華民國まで)・
基本典籍・干支など。多くは漢喃文で、一部は漢文。跋・識語な
し。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾、上部に葉次を補記する。每
半葉一〇行・行約二八字、小字雙行。佛語マイクロフィルムの印
記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

『痘症總括國語歌』ほかの痘疹治療書。二〇世紀の筆寫。

痘科 (Dau Khoa) A.2949/1-2' 抄本四卷四三六頁、高二八cm・寬一
八cm (醫書、題良醫陳德馨撰、有撰於嗣德二十二年(一八六九)的
序文、含目錄一篇。論痘症的原因、症狀及療法。按、此書卷甲論述
痘症的原因及症狀、卷乙記錄療法、卷丙爲痘症各階段圖、卷丁記
載治療痘症的二百八十四種藥品及其炮製法。原目編爲391號、漢文
書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未
詳。嗣德二十二年(一八六九)年の廣安省良醫司醫屬陳德馨「自序」
一葉あり、醫治に二〇餘年從事し、馮氏・醫學・保赤・活幼・金
鑑・彙編・救偏諸家・痘家治要を撮要し、本書四卷を編纂と記す。

「痘科目錄(甲輯卷之壹〜丁輯卷之肆)」四葉あり、甲輯は痘源〜熱
不可盡除説、乙輯は治痘觸變歌括〜玉髓藥性賦、丙輯は詳註形人十
四圖以辨吉凶、丁輯は詳註諸方藥(計共貳百捌拾肆方)を記す。書
頭に「甲輯卷之壹」と題し、本文は「痘源 出馮氏」から。各篇は
タイトル下や方名下ないし文中に典拠を記す場合があり、論は馮
氏・金鑑・醫學、方は醫學・保赤・彙編が多い。歌賦を含め漢文の
みの書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。版心に
「甲(〜丁)輯一(〜四) 篇名 幾葉」を寫す。每半葉八行・行約
二七字、小字雙行。「杜有燕」および楯円の「ECOLE FRANCAISE
/ DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に朱點・
朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹の全體を體系的に網羅した書で、歌括が多いベトナム書には
珍しい。フランス極東學院による一九〜二〇世紀の丁寧な筆寫本。

痘科 (Dau Khoa) VHV.1667' 抄本七九頁、高二九cm・寛一五cm (醫書、内容爲痘症の療法、其中收有家傳祕方。原序題《新纂治痘祕要》。原目編爲962號、喃文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。無記年・無記名の半葉序あり、諸書を纂集して「簡易之捷法」である「新纂治痘祕要」と名づくこと記す。書頭に内題なく、以下に看痘面部吉凶法の歌訣、原痘賦。第九葉に目録あつて、看痘心法・治痘權宜・治痘節制・表裏寒熱論・看痘輕重歌・發熱初出齊日論・起發灌膿日論治・回水結痂還元日および治方を記す。本文もほぼ同様に記載され、書末に治水痘要訣・治法良方・附治驗諸症良方・浴沐方を記す。基本的に漢文の書。書末に跋・識語なし。料紙は未詳、一部はかなり黄變する。無界、無邊、無魚尾。每半葉八行・行約二七字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損未詳、やや破損する。

やや體系的痘疹治療の書。一九世紀の筆寫か。

痘科說約歌 (Dau Khoa Thuyet Uoc Ca) VNb.55' 抄本一〇八頁、高二〇cm・寛一九cm (簡介痘症療法の兩篇六八體歌訣、其中漢文與喃文歌各一篇、撰人不詳。附載喃歌一篇、内容爲治療寒・熱・貧血・腹痛・瀉・痢等症的藥方。原目編爲963號、喃文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未

詳。序・目録なし。書頭に「痘科說約歌」と題し、以下第一三葉に治療の要訣を漢文で記し、末尾に「野歌略述一篇、以爲家訓遺傳子孫」とある。一四葉に「解痘瘡國音歌訣」と題し、喃文で六葉。二〇葉に前篇と同じ「解痘瘡國音歌訣」と題し、三三葉末尾に「己丑年(一八八九)夏五月選寫」と記す。三四葉に「庚寅年(一八九〇)夏仲月吉日」と題し、以下は痘疹治方を五二葉まで列記。五三葉に「痘疹門」と題し、書末五九葉まで痘疹の論と治方。一人のおそらく自筆で、「國音」の篇以外は漢文。書末に跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。每半葉七行・行約一四字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹論・治方の書。一九世紀の筆寫。

痘科彙編 (Dau Khoa Yung Bien) VHV.532' 抄本四卷二一八頁、高二八cm・寛一五cm (醫書、有序文、目録各一篇。關於痘症的原因、症狀及其療法。書中共有辯・論・說等三十篇。原目編爲964號、漢文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。「痘科彙編」と題する目録七葉あつて、卷一に原痘論・痘有七惡說、卷二に治痘總法・異痘四種、卷三に雜症當急治論(發熱・眼目)、卷四上に紙擦照法と治方、卷四下に治方。また「麻科彙編目録」二葉あつて治方を記す。第一〇葉に「痘科序」約一葉あつて、

二十年來學んだことを痘科彙編四卷とし、卷一に節用總括、卷二に因病用方之宜、卷三に藥性立方之旨規を記す（卷四なし）という。第一一葉に「痘科彙編卷之一目錄」あつて、原痘論と痘有七惡説を記す。一三葉ウラに「彙編痘科卷之一」と題し、本文は原痘論から五一葉まで。五一葉オモテ末行に「痘科彙編卷之二」と題し、八二葉まで。八四葉に「痘科彙編卷之三」と題し一〇九葉の吐寫併作まであり、以下は缺。漢文書で二人の筆からなる。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾、上欄に頁を記入する。每半葉八行・行約二七字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹の體系的治療書。卷三末尾と卷四上下を缺く。一九世紀の筆寫か。

治痘症法 (Tri Dau Chung Phap) HVV.36 抄本一五六頁、高二五cm・寬一五cm (有關痘症的醫書、撰人不詳。内容包括痘症從發病到全愈各階段的療法、痘症的良性惡性判斷法、附有人臉各部位圖。原目編爲385號、漢文書)

後補越南包背裝。澁引き焦げ茶中手表紙、書高二四・六×幅一五・〇cm。新製紺帙に入れる。外題・背書・書根ほかの記載なし。序・目錄なし。書頭に「初熱痘治法 先賢撰補立詩新刊纂要卷一」と題し、以下本文は漢文で、第一五葉まで症候・七言詩・治方を列記。一六葉に「晰氣血盈虧？消長之理、序略推論」と題し、以下

に起脹險症略論・痘症傳變略論・起脹雜症・觀形色而調法・見點虛寒諸症・灌漿險症・起脹雜症・起脹逆症の各篇に略論と治方あつて、五六葉末行に「裴原氏藏版」を記す。また六五葉末尾に終畢を記す。六六葉ウラ第一行に「種痘新書、撰補治痘後餘毒諸方 金蓮芳氏撰立」と題し、以下に治方を列記。書末七七葉裏に面部吉凶位圖と説あり。書末に跋・識語なし。料紙は薄葉ゾー紙で、全體に黃變する。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉八行・行約二三字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損ないが、オモテ表紙がはずれる。

痘疹の書で、「痘治法 新刊纂要」および「種痘新書」の抜抄らしい。一九世紀の筆寫か。

治痘症附雜病驗方 (Tri Dau Chung Phu Tap Benh Nghiem Phuong) VVV.222 抄本一四六頁、高二六cm・寬一四cm (作者不詳、闕書首數頁。六八體或賦體的治療痘症的家傳祕方、書中另附有痢病・眼疾的療法。原目編爲386號、喃文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。書頭を缺き、序・目錄なし。内題なく、本文は醫方の調整法途中から始まる喃文書。痘疹の諸症と治方を列記し、途中より漢文。また産後初生病の治方もある。第四九頁に治痘辨症、五〇頁に家傳占果國語祕密、五六頁に家傳疹烈本祕密賦と記す。後半は「治疹痘門 用國語」と題す別書で、喃文六八體歌で痘疹の論治を記し、

書末まで治方を附す。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に頁を記入する。每半葉八行・行約二八字、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

家傳秘とする痘疹治療を中心とした書。一九二〇世紀の筆寫。

治痘症國語歌 (Tri Dau Chung Quoc Ngu Ca) Vh220' 抄本一九八頁、高二四・五cm・寬一三cm (有關痘症的若干八體喃歌、作者不詳。内容包括從發病到痊癒各階段的療法、原目編爲3887號、喃文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。目錄なし。書頭に「祖師鄧胤郡公都督貞封大王／國語歌」と題し、無記年・無署名の喃文序一葉あり、以下本文も喃文で痘疹病症と治方を列記。途中より不治諸症圖(圖なし)・初出痘症・起脹逆症・灌漿逆症・收醫逆症・醫後逆症・說約歌の篇あり。また別書あつて、「活幼國語」と題し、上段に痘疹の藥方、下段に喃文で論治を記し、末尾に發疹の形狀圖説と治方あり。以下に治方を列記する。後半に「指南太醫源流補遺直傳卷之壹」と題する別書あり、序・目錄なく、中風門より漢文で論治を記す。以下の病門は、四時傷寒・内傷・中暑・中濕・燥・火・鬱・血・下痢・瘧疾・溫病まであり。書末に跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に頁を記入。每半葉六行・行約二三字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。

全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。痘疹治療書と主に外傷治療の「指南太醫源流補遺直傳卷之壹」を合抄した書。一九世紀の筆寫。

治痘家傳 (Tri Dau Gia Truyen) Vh2403' 龍飛甲戌年抄本三六四頁、高二七cm・寬一七cm (有關痘症的醫書。正文爲痘症症狀及其療法、以及有關痘症種類、治痘用具的論述、附載太醫阮春韶所傳的治療咳嗽、便秘等病症的一百八十個藥方。原目編爲3888號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。扉に龍飛甲戌年(一八七四?)を墨書。序・目錄なし。書頭に内題なく、「治痘家傳」を補筆する。以下本文は承漿圖と説・治方を第二〇葉まで列記(一部の圖なし)。次に制鍼法・煮鍼法あり。二一葉ウラに「卷傳痘疹立中(立中は別な一字の略?)書中卷終／新刻痘疹卷傳妙訣下卷／信陽散人我圓高如著／黎陽居士滋字湯甘雨? 輯／右宋庠生錫吾賈溧 校／曾孫華之賈承文／書林以此陳瑣梓」と題し、痘論より漢文で記す。以下に蓋痘疹・胎疹・騷疹・痢疹など諸篇と疹痘用藥法・治疹痘諸方あつて、治方を列記。七五葉に疹痘歌、七八葉に水痘證野談また治方列記あり、また發疹日期・症候毎の治方ほかを記す。一二五葉に「雲林神穀疹痘方」を引く。一四三葉に「新刊太醫院秘授女科百效全書六卷」と題し、序・目錄なく、本文は適用類方と題する治方「一加減小續命」〜「一八〇竹茹湯」を書末一八一葉まで列記。漢文書で一部に喃文あり。跋なく、「壽〇御拙醫 阮春龍手筆／詳：是妥敬筆」の識語あり。

り。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉八行・行約二五字、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹の書で、『新刻痘疹卷傳妙訣』および『新刊太醫院祕授女科百效全書』六巻ほかの抜抄。兩書はベトナム書で、刊本があつたと判断できる。一九世紀の筆寫。

治痘科 (Tri Dau Khoa) VHV1842' 抄本二〇〇頁、高二一cm・寬一三・五cm (醫書、啓定五年(一九二〇)撰。關於痘疹的病理及治療正文論述各種痘症及其從發膿到全愈的過程、附有症狀示意圖。附載關於氣血虛實・寒熱的區別法、以及九十種雜病藥方。原目編爲2890號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。見返しに「皇朝啓定五年(一九二〇)肆月初參日」を墨書、扉に「治痘科」を後世に記入する。序・目録なし。書頭に痘疹治方の列記あり。次に「紙燃照法」一葉あり、原痘第一・氣血第二・痘症傳變三あつて論・治法を記し、末尾は女人之痘第九十二・孕婦之痘辨第九十三で書末。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。每半葉八行・行約二三字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に書き入れ等なし。蟲損・破損は未詳。

痘疹論治の書。二〇世紀の筆寫か。

治痘科 (Tri Dau Khoa) VHV1675' 抄本一五八頁、高二七cm・寬一五cm、書首數頁已佚(醫書、關於痘疹的病理及治療。正文有關於痘症療法的六八體喃歌八十五篇、人面圖、痘症惡性或良性的不同症狀。附載關於出痘順・逆・危的症狀示意圖、用七言喃詩說明、另載若干驗方。原目編爲3291號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。書頭を缺く様子で序・目録・内題なし。本文は痘疹治方の列記から始まり、中に「簡易治痘要法」と記す。次に「門痘用藥國音集」と題し、喃文序一葉あり。以下に一論發熱・二論出痘・五論收靨と題して論と治方あり。次に諸方備用・治水痘要訣・看小兒初發熱凶症ほかの漢文短論あり。また面部吉凶位圖と説、以下に發疹部位の論治圖が八〇ある。次に治痘諸方用藥・附治驗諸症良法あつて治法を列記。次に「治痘痘良方集」と題し、目録に治麻疹要訣方法・治疹後調理方法・附後一體法痘經驗家傳良方を記す。頭に「治疹痘驗良方／治麻疹要訣」と題し、漢文の論・治方あつて、書末に面部吉凶分斷の圖説と發疹部位の圖説一二あり。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。每半葉八行・行約二一字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹の書で「門痘用藥國音集」「治疹痘良方集(治疹痘驗良方)」の合抄本。一九〜二〇世紀の筆寫。

治痘經驗 (Tri Dau Kinh Nghiem) Vhb.25' 抄本一三〇頁、高二〇cm・寛一四cm (醫書、撰人不詳。關於痘症の病理及治療、正文涉及痘症從發膿到痊癒的全過程、以及用湯劑・藥粉・藥水・符咒等治療痘症的方法。附載孕婦出痘及脾病的療法、人臉各部位圖及其與人體病狀關係的說明。原目編爲3892號、漢文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。扉に顔面部位名圖、裏に説明あり。書頭に「治痘經驗」と題し、無記年・無署名の漢文序半葉あり。以下に漢文で治痘始終看法あって、以後は病症と治方を列記する。書末は室女・婦人の痘疹および呪符圖と説を記す。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入する。每半葉八行・行約一五字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹論治の書。一九世紀の筆寫か。

治痘國語歌 (Tri Dau Quoc Ngua Ca) AB.362' 抄本五八頁、高二六cm・寛一四cm (有關痘症療法的六八體喃歌、作者不詳。本書亦載有多種痘症藥方、另附載論藥性的漢文賦。原目編爲3893號、喃文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目錄なし。書頭に「治痘國語歌」と題し、痘疹治療の喃文六八體歌が第九葉までである。九葉ウラに「撮要國音」と題し、喃文で痘疹治療論・方藥を記す。一五葉ウラに「指南藥性賦」と題し、

「欲惠生民、先尋聖藥、天常越定南邦、土產有殊北國…」と述べて治法ごとの藥味を漢文で二〇葉まで列記する。末尾に「…集諸方良藥、大垂伏手濟民、味一粒靈丹、果驗仙眞耶世、人又陶壽域春臺、處處囿春風和氣、但見措生民(缺筆?) 衽席、奠國世泰盤斯、不負南天廣慧」と記す。以上は「南藥性賦」ともいう。また漢文の「寒性賦」あつて以下に「識諸藥性、此類最關(寒?)、犀角解乎心熱、…」を記す。二三葉ウラに治痘雜證、二五葉に彙集諸方と題し、書末二九葉まで漢文で痘疹治方を記す。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾、版心に葉次を寫す。每半葉八行・行約二一字、小字雙行。佛語マイクロフィルム、楕円の「ECOLE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹書で「治痘國語歌」「指南藥性賦」「寒性賦」「治痘雜證」の合抄本。一九世紀の筆寫か。

治痘新方備用良方 (Tri Dau Tan Phuong Bi Dung Luong Phuong) Vh.1021' 抄本一〇四頁、高二三cm・寛一五cm (有關痘症的醫書、含目錄一篇、撰人不詳。內容爲治療痘症的各種湯劑・藥粉・藥水配方、附有種種對症療法、鍼對痘症從發膿到痊癒的不同階段以及痘症變症、如痘毒轉移到眼內、浮腫等。原目編爲3894號、漢文書)

後補越南包背裝。黃綠中手表紙、書高二二・六×幅一五・四cm。新製赤帙入り。外題・背書ほかなく、扉に「治痘新方 備用良方」を萬年筆で記入。舊扉にも「治痘新方」を朱書する。序なく、目錄

三葉に初熱（升麻葛根・歸宗）一五・清解二六・寬中透毒・見點一六〇胃熱不食・痘中吐舌四一・手足拘攣までを記す。書頭に「備用良方」と題し、第一四葉まで治方を列記。一五葉から本文で、上欄に篇名を朱書、小項目下に治方を書末まで目録同様に漢文で列記する。跋・識語なし。料紙は薄葉ゾー紙で、相當に黄變する。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入する。每半葉九行。藏印記なし。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損なく、やや版心切れ。

簡便な痘疹治療の書で、一九世紀の筆寫。

治痘新書 (Tri Dau Tan Thu) VHv2361' 抄本一四四頁、高二・五 cm・寬一五 cm (有關痘症的醫書、撰人不詳。内容包括從出痘到痘子密布各階段的示意圖、有關痘症療法及藥方的賦文、鍼對痘症順・逆・危諸症狀及其療法的論述。原目編爲3895號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目録なし。書頭に痘疹治方の列記あり。第四葉に「新書卷之壹」と題し、以下本文は漢文で起脹辨症賦・起脹三日調治法・論出發瘡の論治が續き、末尾は痘後雜症・諸失血で、書末に「新書選爲壹卷終畢 共壹百參拾參藥」と題す。また「龍化惠」「群來晏歡惠來／英雄相遇」と贊する龍ほかの二圖あり。漢文の書。跋なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉八行・行約二四字、小字雙行。佛語マイクロフィルム、「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。

全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹論治の書で、書名は『「治痘」新書』一巻が適切。一九世紀の筆寫か。

治痘新書 (Tri Dau Tan Thu) VHv2362' 抄本一八八頁、高二・七 cm・寬一六 cm (醫書、撰人不詳。記載痘症自發燒、出痘至痊愈過程的各種療法、正文間用詩畫描摹胎形、後附《真人南藥賦》。原目編爲3896號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。書頭を缺く様子で序・目録・内題なく、一治痘初發熱看症・一看葉形圖など痘疹治療の論と治法あり。篇立てはなく、多くは一方向・一治豆(痘)を冠して治方や病症を記す。第一七葉ウラに病兒のベッド下に白蛇を置き呪文を唱えて治す方法、一八葉にその文言を蛇様に描く圖あり。一八葉ウラ以下は金刀傷・濕痺・眼目腫・蛇咬・外腎腫・小便閉など治方を雜多に列記。小兒・種子關聯がやや多く、中に「家傳祕方」の表現あり。七九葉に「種子門 十月受胎圖訣」と題し、各月の胎兒圖と「詩云」などを引く説と安胎法あり。四月で手足が揃い、六月で目鼻ができる。八六葉に「真人南藥賦」と題し、「欲惠生民、先尋聖藥、天暑(書) 粵定南郊(邦)、土產有殊北國」と述べて治法ごとの薬味を漢文で九〇葉まで列記する。末尾に「但見措生民於衽席、奠國家於泰盤、斯不負南天廣惠」と記し、南意識を窺わせる。以下に喃文を交える痘疹ほかの治法を書末九四葉まで記す。多くは漢文書の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無

界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉八行・行約二〇字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-LONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹を中心とした雑多な治方書で、「治痘新書」の假題は不適切。一九世紀の筆寫か。

五臟出痘見症 (Ngu Tang Xuat Dau Kien Chung) Vhw:784 抄本一〇二頁、高二六cm・寬一六cm (醫書、撰人不詳。關於痘症の症狀及其療法、此書開篇討論痘症の病因、出痘與人體陰陽五行及五方之間的關係、其次說明痘症の各種惡性、良性表現及其療法、其三說明出痘時五臟六腑の症狀及其治療、其四爲治療痘症の家傳祕方、其五說明落痘後の癍痕情況。原目編爲442號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目錄なし。書頭に内題なく、漢文で五行八卦による痘疹の治則と圖を記す。第四葉に部位吉凶辨と臟腑圖、五葉に五臟出痘見症、以下にも漢文で痘疹の論治あり。一一葉に「新撰治痘家傳祕旨」と題し、以下は書末五一葉まで痘疹の治方を漢文で列記する。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉八行・行約二三字、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引きあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹治療の書。一九世紀の筆寫か。

經穴部位諸痘所主 (Kinh Huyet Bo Vi Chu Dau So Chu) Vhw:2108 抄本一四二頁、高二八cm・寬一八cm (醫書、撰人不詳。收録有關痘症・婦科・兒科療法的賦文、附載若干藥品。原目編爲1766號、漢文間有喃文)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目錄なし。書頭に内題なく「經穴部位諸痘所主」の篇名、以下に異痘須知・(特效穴)・(痘疹治方、中に甲申年二月の治驗あり)、第一六葉より發疹部位圖説あつて二四葉ウラに顔面圖あり。二五葉に吉凶痘、同ウラよりに經驗死症效日不治・輕重痘歌・論痘五臟發熱放標明録・論表裏寒熱虛實總要・論五臟之火屬五經内附作渴・論舌法總要・論治凶症總要あり。三七葉に「婦科胎產習驗諸方神效祕傳 香福登(鄧?) 醫工撰」と題し、喃文で四四葉まで。同ウラに喃文の醫道賦あつて五一葉まで。同ウラより諸方治驗・祖師鄧鄰郡公贈封國祭・諸不治各等(痘?) 症・禁忌食物あり、五七葉末尾に「右山莊法謹錄畢」と記す。五八葉から看痘吉凶門國語歌・驗耳目口鼻歌訣・氣逆治例 (『醫學指南』を引く)・治痘藥性禁忌・顔面圖・總論痘要歌訣・用藥炮製法・發熱門があり、書末に缺葉あり。多くは漢喃文で、一部漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉約八行・行二五字、小字雙行。佛語マイクロフィルムと「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-LONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損未詳、いささか破損。

主に痘疹の書で、幾書かの抜抄。目錄の書名と内容は不正確。一

九〇二〇世紀の筆寫。

家傳疹痘演歌 (Gia Truyen Chan Dau Dien Ca) VNv.177' 抄本七八頁、高二・cm・寬一四・cm (有插圖、編者不詳。有關痘症療法的歌・訣・賦。第五九頁以下附載《疹痘山莊秘法家傳》、爲山莊所撰的治療疹痘的家傳秘方。原目編爲202號、喃文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。扉に「保大伍年(一九二九)拾月貳拾」を墨書、遊紙に「家傳疹痘演歌」を補筆。序・目錄なし。本文は痘窠の吉凶圖、死症歌、各症の治方、張先生治驗ほかを漢文・喃文で記す。第二九葉の扉に「疹痘山莊秘法家傳」と題し、本文頭に「家傳疹痘一卷、留與子孫看、謹密、用國語」と書き出し、三味の禁方を記し、先賢が山莊で傳受された云々を喃文でいう。以下は症狀と治方、不治症、禁忌食物、治痘用藥賦があり、書末葉を缺く。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。每半葉六行・行約二〇字、小字雙行。佛語マイクロフィルム印、「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損未詳、いささか破損する。

痘疹治療の書。二〇世紀の筆寫。

經驗良方 (Kinh Nghiem Luong Phuong) VHv.2091・VHv.2170 (一八〇頁)・VHv.541。存抄本三種、篇幅規格不同、厚八八至一八〇頁、高二・cm・寬一六至一八・cm (藥方集録、編者不詳。此書藥方用

以治療麻疹、痘症、疖、痢、傷寒、哮喘、狂犬病、蛇咬等症。一八〇頁本第二頁附有人體各痘穴圖以及高氏的《運氣圖說》。原目編爲1775號、漢文書)

VHv.2091 コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。扉に「經驗良方」を墨書。書頭に缺葉あつて内題なく、治哮喘門效驗・家傳治痘疹門・又痘疹門・家傳治痘雜症良方の各篇に病症毎に治方を第一八葉まで列記。一九葉に「活幼國語」と題し主に痘疹の喃文論治。二九葉に「痘疹辨疑賦」と題し、漢文の論。三一葉より「神斷秘訣」の漢文五言訣。三三葉より雜症治方で、青神丸・黑神丸ほか各症の治方を三九葉まで列記。四一葉に「新撰保嬰秘旨疹痘門」と題し、痘疹論・痘疹初出順險逆三症吉凶辨ほか難症の論と治療の不可を六二葉まで記す。六三葉より五運圖、天干論、六氣圖、地支論、面部驗痘吉凶位圖と説、治方、面部八卦圖、面部總訣、手掌總訣と圖、脚圖、應身總圖、耳圖、錦紋圖、虎鬚疔圖ほかの圖説。八一〜八五葉に十二種形色吉痘歌あり、以下を缺葉。多くは漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉八行・行約二四字、小字雙行。藏印記未詳。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損未詳で、かなり破損。

痘疹を主とした抜抄の醫方と醫論の書。一九世紀の筆寫か。
VHv.2170・VHv.541は未見。

普濟疹痘心法 (Pho Te Chan Dau Tam Phap) VHb.33' 抄本一二二

頁、高二二cm・寛一七cm（醫書、撰人不詳。論痘疹的原因・演變・變症及其療法、正文附有若干藥品。附載明朝《柳莊婦人相》的賦體喃譯本。原目編爲2689號、漢文書）

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。書頭に「柳庄婦人相賦解音」と題する喃文の婦人論二葉あり。次に「普濟疹痘心法」と題する書あつて、序・目録なし。本文は「論痘受病原」から始まり、預解毒毒之謬・論痘籍氣血載出處とあり、第三六葉まで痘疹の論と治法。三七葉に統合治痘諸方とあり、以下は書末六〇葉まで治方を列記する。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳だが、嗣德拾陸年（一八六三）ほかを墨書する公文書の裏に筆寫する。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉一二行・行約三〇字、小字雙行。佛語マイクロフィルム、「THU-VIEN（圖書館）/ KHOA HOC（科學）/ TRUNG-UONG（中央）」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹の書。一九世紀の筆寫。

家傳痘疹集 (Gia Truyen Dau Chan Tap) A.1618' 抄本五四頁、高二五cm・寛一四cm（太醫院阮仕編撰、家傳祕方。關於如何治療從痘發至結痂各階段的痘疹。書中附有對六十三種痘疹的論述、竝稱其中十三種最嚴重且最危險云云。原目編爲1203號、漢文書）

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。扉に「家傳痘疹集」を墨書。序・目録なく、書頭に「家傳太醫院事祿侯阮仕撰痘疹一集」と題し、以下本文は治療の要訣と治

方を漢文で簡条書きし、一部處方に發疹圖を附す。第一七葉に「諸痘險症方圖」と題し、手足班・承漿班・鼻凹班疔・痘腑班・蜘蛛班・蝦蟆班・魚眼疔・茱萸班・手掌瘡癬班・臍疔・血係班・乳便班・怪疹痘の圖と病症・治方を書末まで漢文で記す。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾、版心上部に葉次を寫す。每半葉九行・行約二六字、小字雙行。楕円の「ECOLE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。朱點・書き入れ等なし。蟲損・破損は未詳。

痘疹治療の簡便な要訣書。一九〜二〇世紀の筆寫。

家傳集驗疹痘祕書 (Gia Truyen Tap Nghiem Chan Dau Bi Thu) VH.20161' 抄本一二二頁、高二七cm・寛一六cm（有目錄、撰人不詳。痘疹的病理・療法及一百六十三種家傳祕方。原目編爲1207號、漢文書）

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。書頭に「家傳集驗疹痘目錄」一葉。第二葉に「小兒雜症門／家傳集驗疹痘祕書」と題し、無記年・無署名の序四行あつて、「家寶全書、疹痘之祕、繼世相傳、不可輕授、必得賢人君子、…凡爲子孫者、宜竭力學習、專心勤守、爲試爲中、若得其富貴、而棄其道業者、非人爲之道也」と記す。以下本文は漢文で、靈應防禦法・痘症傳變の篇および無題で症治・治驗・治方を書末まで記す。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。每半葉八行・行約二五字、小字雙行。佛語マイクロフィルムの藏印記。全書に朱點・朱引き、

書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹治療の書で、一九〜二〇世紀の筆寫。

用藥樞機 (Dung Duoc Khu Co) A.2635' 抄本一冊 一一九葉 二三八頁、正文一一二頁、高二七cm・寬一六cm (醫藥書、編者不詳。載録治療各階段痘疹的五十七個藥方。附載《馮氏誠求心法》一二六頁。內容爲馮兆張關於醫理・醫術及藥方的論述。原目編爲760號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・表紙・背書ほか未詳。序・目錄なし。書頭に内題なく、「用藥樞機」と題する。以下本文五六葉あり、さらに「馮氏誠求心法」六三葉と合一冊。ともに漢文書で、跋・識語なし。前書は痘疹の方論と醫案、後書は痘疹の醫案を記す。料紙未詳。無界、無邊、無魚尾、版心上部に葉次を寫す。每半葉八行・行約一九字、小字雙行。楕円の「ECOLE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹の書。「用藥樞機」「馮氏誠求心法」とともに内容・文體より中國書に基づくと判断されるが、類似書名の書が見あたらぬ。後書は清・馮兆張(楚瞻)の『馮氏錦囊秘録』によるか。一九〜二〇世紀の筆寫。

痘疹心法要訣 (Dau Cham Tam Phap Yeu Quyet) A.2545' 抄本一四六頁、高三二cm・寬一六cm (醫書、有插圖。記載痘疹的原因・症狀・

療法及藥品。按此書內容包括兩部分。其一論痘疹症狀及其各亞種間的區別。其二論痘疹の各種療法及藥方、包括飲片・塗劑・洗劑・重藥等。原目編爲957號、漢文書)

コピー本による。表紙・書高幅・帙・外題・背書ほか未詳。序・目錄なし。書頭に「編輯痘疹心法要訣」と題し、以下本文七三葉の漢文書。前半第三六葉までが「編輯痘疹心法要訣」で、痘疹の論治を記し、恐らく中國書の引用。三七葉からの後半は「疹痘體式」と題する越南式漢文の書で、痘疹の治方、「佛母靈符秘旨 濟生堂玄齡撰」の符、「乾乙(坤?) 生意大全卷之一 / 用三十六方 / 增補治之」を記し、印記模寫「征? 福 / 堂製」から痘疹の圖說・治方あり。五四葉には「乾乙(坤?) 生意大全秘旨神經 / 玄明先生撰 / 玄齡? 儒生增補同訂」の記載あり。跋・識語なし。料紙未詳、無界、無邊、無魚尾、版心上部に葉次を寫す。每半葉八行・行約二一字、小字雙行。楕円の「ECOLE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に朱點・朱引きあり。蟲損なく、やや破損。

痘疹の書。前半は清・吳謙(六吉)等撰の『痘疹心法要訣』(『醫宗金鑑』の一)刊本に基づくだろう。後半は越南書の引用だろう。一九世紀の筆寫か。

醫書雜錄 (Y Thu Tap Luc) VHv2109' 抄本一三四頁、高三〇cm・寬一七cm (醫書、內容爲《痘疹世醫心法》卷五至卷十一的摘抄。本書講痘症・麻疹・精神病・心病・禁口・遺精等病患的治療。原目編

爲493號、漢文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。第一〜三葉まで醫方あつて、四葉に痘疹の死裏逃生十症歌また以下に神斷秘訣あり。六葉より目録あつて、巻五に成實症治歌括く痘瘡養漿辨生死訣、巻六に收醫症治歌括く痘醫辨生死訣、巻七に痲落症治歌括く痘變虛□末平尤宜調護説、巻八に餘毒症治歌括く出痘家不宜怪異及虚驚説、巻九に疹毒症治歌括く發熱便鞭皮紅似論、巻一〇に婦人痘疹症治歌括く産後出痘疹説、巻一一に古今經驗諸方を記し、各項目下に葉次も付記する。一一葉に「痘疹世醫心法卷之五」と題し、成實症治歌括の其一から始まり、巻末は痘瘡養膿訣生死訣まで。三四葉に「痘疹世醫心法卷之六」羅田 密齋 萬全集 平原 □齋 趙□ 校/□邑 嵩螺 □□吾 重梓」と題し、收醫症治歌括く痘醫辨生死訣を記す。以下も目録どおり、四七葉に巻七、五二葉に巻八、七四葉に巻九、八四葉に巻一〇、八八葉に巻一一あつて一一葉ウラまで。以後も書末一一七葉まで痘疹治方ほかを記す。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。毎半葉九行・行約二九字、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹書で、明・萬全『痘疹世醫心法』の後半巻五〜一一の寫本。中國刊本に基づくだろう。目録の書名は不適切。一九世紀の筆寫か。

痘疹秘傳 (Chan Dau Bi Truyen) VNv211 抄本一册六八葉、高二cm・寛一四cm (撰人不詳。内容爲痘疹從發生到痊愈各階段的療法、其中有論述痘疹症狀及治療方法的歌訣。原目編爲58號、喃文醫書)

コピー本による。装幀・表紙・書高幅・帙・外題など未詳。序・目録なし。書頭は破損。全八四葉。第四葉に「痘疹秘傳」、九葉に「痘論撮要國音集」などの内題あつて、五三葉まで痘疹の書で、おむね喃文書。五四葉に「乾坤生意卷之一網(ママ)目出、東岸縣扶寧社優鉢先生字福忠誠/心敬/天地心靈…」と題し、漢文で五運六氣の痘疹治法。七七葉に「疹痘歌音字解」と題して喃文で記し、八葉の末尾に「世間學通讀特班馬任醫方自/古至今代代享祿千春壽長」の識語あり。以下にも痘疹の醫方を記す。料紙未詳。無界、無邊、無魚尾。毎半葉八行・行二四字、小字雙行。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。いささか蟲損・破損あり。

第五四〜七六葉は明初・朱權(麗仙、玄洲道人、涵虛子、丹丘先生)編「乾坤生意」二卷より痘疹部分を引用しているのだろう。一九〜二〇世紀の筆寫。

遂生編 (福幼編麻疹準繩) (Toai Sinh Bien) Vhb26 《遂生編》三二頁、《福幼編》四頁、《麻疹準繩》三種醫書の合抄 《遂生編》論述痘疹的症狀及其療法。《福幼編》記載驚風症狀及其療法二種。《麻疹準繩》海上懶翁黎有暉編輯、武春軒校正、論述麻疹及後遺症的療法。原目編爲3782號、漢文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。扉に「遂生編」を墨書。序・目録なく、書頭に「遂生編 治法」と題す。以下本文は漢文で、痘有四宜・痘有四忌・發熱・形色・起脹・養漿・枚結・痘毒・麻疹・辨痘法・認痘法あつて、次に痘症藥方を列記。第一六葉末尾に「遂生編終」と記す。一七葉に「福幼編」と題し、一八葉まで。一九葉に「麻疹準繩卷／海上懶翁纂輯／後學唐鄒武春軒奉較」と題し、刊本『海上懶翁醫宗心領』卷四四の轉寫。末尾に附す「錦囊治案」五葉は同書のものか。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。每半葉九行・行約二〇字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

中國の痘疹書『遂生編』(附 福幼編) および『海上懶翁醫宗心領』卷四四麻疹準繩卷の合寫本。一九世紀の筆寫か。

仙傳痘疹奇書 (Tien Truyen Dau Chan Ki Thu) A.1661' 抄本一五六頁、高二六cm・寬一六cm (醫書、撰人不詳。關於痘疹及其療法、正文共載論・辯・訣・說十九篇、竝載關於人身痘穴の二十六幅插圖、附載麻疹的療法及其藥方。原目編爲3723號、漢文書)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。扉に「仙傳痘疹奇書」を墨書。書頭を缺いて序・目録なく、漢文の本文があり、五形痘辨・寒戰交牙辨ほかの辨や説を寫す。

第二二頁に「仙傳痘疹奇書中卷」と題し、以下に認痘療訣・看耳目

ベトナム漢喃研究所の古醫籍書誌 (三)

訣ほかの訣および二八の發疹圖説と治法あり。七〇頁に「仙傳痘疹奇書下卷／疹論 河内／練福堂潘百福修撰」と題し、各疹毎の論治、また痘疹用藥法・治痘疹諸方あり。書末に無記年・無署名の「仙傳痘疹奇書跋」一葉(この跋半葉と以下の歌訣半葉に亂葉ある様子)、「家傳治痘疹用國語歌」一葉あつて、末尾に「信陽高堯臣跋」と記す。次に書題を缺く喃文の痘疹書があり、痘疹十四形圖・治方・家傳醫門痘疹科ほか書末までに治方・發疹圖説あり。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に頁を記入。每半葉一二行・行約三四字、小字雙行。楕円の「CODE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損未詳、いささか破損する。

明・高我岡著(清・高堯臣編)『仙傳痘疹奇書』三卷の河内・練福堂潘百福修撰版による寫本と、失名ベトナム痘疹鈔書との合抄本。一九世紀の筆寫か。

心鑑全書 (Tam Glam Toan Thu) VH.502' 抄本四八〇頁、高二五cm・寬一四cm (關於氣血運行和痘疹治療的醫書、撰人不詳。此書實有多種來源、其首篇爲「心鑑篇」、論述氣血運行、有「氣血交會圖説」、「氣血盈虧圖」等篇章。自三三頁起爲其主體部分、載錄關於痘疹療法的各種論述、包括「小兒疹痘秘訣」「論痘藥性法」「諸症撮要」「惡症不治歌」「痘疹原出胎毒論」等篇章。原目編爲315號、漢文間有喃文)

コピー本による。装釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未

詳。序・目録なし。書頭に「心鑑全書卷之上」と題し、以下本文は漢文の痘疹論治書。次に心鑑篇上・心鑑篇下の各篇あり。第三三葉に痘疹門、四四葉に眞元家藏痘科祕書卷之一、一一二葉に附補種痘新科（治痘出不快二十四方）、一三三葉に用藥治症、一三六葉に指南賦（人參補氣、…黃耆…蟬退…）ほかの賦、一四三葉に痘科新録（四時氣色）の篇あり。一四九葉に「痘疹定論卷之一 目錄元集」一葉あって、一五〇葉に「痘疹定論卷之一／太醫院御醫豫章朱純嘏編輯／金溪玉蘭堂重訂」と題し、一八四葉より同書卷二。二二九葉ウラからは別書で、喃文の痘疹論治が書末二四〇葉まで記される。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。版心上部に葉次を寫す。每半葉八行・行約二二三、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹の書で、『心鑑全書』『眞元家藏痘科祕書』『痘疹定論卷』ほかからの合抄。一九世紀の筆寫か。

預防痘 (Du Phong Dau) VHC2169 抄本一四八頁、高二四 cm・寬一三 cm (關於痘症的醫書、有插圖。内容包括痘症發生的原因及其演變、療法及藥品。全書採用賦・歌・論等體。原目編爲 761 號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目録なし。書頭を缺くようで内題なし。第一葉に預防痘と題して予防の論と方、二葉ウラ以下に原豆（痘）賦と題する賦、九葉以下に治痘藥性摘要賦、一〇葉ウラ以下に発熱治ほかの歌括、一

五葉以下に吉凶の圖說・歌括・部位論などあり。二四葉に錦囊求情論あり、二七葉以下は不治の各症を列記する。三七葉ウラに「皆用純陰寒涼之物、故以屢驗、方其陳于後」と記し、以下書末の七四葉まで痘疹の治方を列記する。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉約九行・行約一八字、小字雙行。「THU-VIEN (圖書館) / KHOA HOC (科學) / TRUNG-UONG (中央)」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹の書で、多くは他書からの抜粹らしい。一九世紀の筆寫か。

申明貫珠攢簇怪痘 (Than Minh Quan Chu Tuan Thoc Quai Dau) VHS333 抄本二七八頁、高二六 cm・寬一四 cm (醫書、關於痘症的療法及藥品、撰人不詳。附記防備痘疹後遺症的方法。原目編爲 384 號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。目録なし。書頭に「申明貫珠攢簇怪痘」と題し、簡単な序に貫珠・攢簇と表現する所以を述べる。以下は、痘疹の形狀圖說が第四葉まである。五〜一四葉に治驗、一五〜一九葉に発疹部位圖說、二〇〜四四葉に治驗、四五〜一二四葉に治療論と治驗、一二四葉ウラに瑣言備用良方と題して書末一三九葉まで治方を列記する。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉八行・行約二二三、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

痘疹治療の專書で、記載に統一性がある。治験の患者名からすると、編者は中國人だろう。一九〜二〇世紀の筆寫か。

海外奇書祕傳 (Hai Ngoai Ki Thu Bi Tuyen) A.2908 抄本二一六頁、高二七cm・寬一五cm (醫書、關於痘症・麻疹及其變症的療法和藥方、有插圖、撰人不詳。原目編爲213號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。序・目錄なし。書頭に「海外奇書祕傳卷」と題し、以下本文は始認痘活法・見脹知漿活法など痘疹の論治篇が續く。第三二葉に「治痘必用藥方」と題し、以下は藥方の主治・藥味・調整法を列記。次に「治痘要藥」と題し、甘草・黃連・黃芩・梔子・天花粉・犀角の順で末尾の五味子・胭脂・紅藍子・胡蔓まで、氣味・主治を列記。次に升麻說・紫草茸說・保元湯辨あり。五五葉に略取諸書錄と題し、痘疹の各種論治を記す。次に痘疹の圖說多數を列記する。また痘後雜證論あり、「金鏡錄」に言及する。以下は痘疹關連の各種論あり、末尾から書末まで治方を列記する。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。上欄に葉次を記入。每半葉八行・行約二〇字、小字雙行。楕円の「ECOLE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。相當に蟲損・破損する。

痘疹の書。一九世紀の筆寫か。

堂刻本重印於嗣德三十四年(一八八一)印本四册十卷五四〇頁、高二四cm・寬一五cm (醫書、清代費啓泰(字建中、別號德封)撰、含序文一篇、目錄一篇。論述若干種疾病的病理・診斷和治療。原目編爲4571號)

漢喃研究所の『書目提要』とウェブ目錄、臺灣の『目錄提要』とウェブ目錄ともにVHv.2947/1より救偏瑣言を著録する。しかし二〇〇九年九月に閱覽室にて當架藏番號で請求すると別書が出てきて本書は見つからない。なお同一版本はベトナム國家圖書館にあり、本書は清・費啓泰の著で痘疹治療書。當本は廣東の福文堂版に基づく一八八一年の河内・錦文堂藏板本。

天花精言 (Thien Hoa Tinh Ngon) AC.360、抄本九八頁、高三三cm・寬一四cm (關於天花及其藥方的十五篇論述、撰人不詳、含引子、目錄各一篇。書中附有人體圖・人體各痘穴圖。原目編爲4918號)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。癸酉年の雙梧園主人「天花精言目錄／卷一」一葉あつて、原痘論く表裏論までを記す。次に「天花精言小引」一葉強あり。卷頭に「天花精言 雙梧主人」と題し、以下本文は目錄通り原痘論から、第三七葉の表裏論までである。また小兒圖半葉あり、三八葉に「天花精言 雙梧主人」(版心に卷之二とある)と題し、隱伏發揚論から書末四九葉の氣血偏勝論まで記す。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。版心に「天花精言 卷之幾 葉次」を寫す。每半葉八行・行約一六字、小字雙行。藏印記見えず。全書

に書き入れ等なし。蟲損・破損は未詳。

痘疹書で清・袁句(大宣、雙梧主人)『天花精言』六卷の存二卷。

清版は多いが、葉次を續けて記す特徴からすると、ベトナム版があり、それからの筆寫を窺わせる。二〇世紀の筆寫か。

種痘方法 (Chung Dau Phuong Phap) Vhb.17' 抄本二册八三頁、高一四 cm・寬一〇 cm (中國邱煇依據英國資料編撰、種牛痘法之書、有插圖。書中附載若干解毒和治療雜病的藥品。原目編爲 559 號、漢文書)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。目録なし。書頭に無記年の溫汝活「序」二葉あつて、嘉慶一〇年(一八〇五)に牛痘法が廣東に傳わり、邱氏がその術を得たという。また「翻譯英吉利夷醫種牛痘原說」二葉半あつて、本書の翻譯事情を述べ、以下に凡例あつて多くは邱氏『引痘略』に據る。次に海南・邱煇(浩川)輯「引痘略自序」三葉弱あつて、嘉慶元年(一七九六)に牛痘術が隣國(小呂國、現フィリピン)に傳わり、それを傳え聞いて學び、一〇年行い無効はなかつたと記す。次に引痘說・首在留漿養苗ほかの篇あり、「余所刊牛痘新書、即吾粵(廣東)邱浩川所著、復有洛陽岳…今年殆道光中年所刻、…咸豐五年乙卯(一八五五)」の記載あり。また植痘刀圖・執刀圖ほかあり、末尾に治痘の處方も記す。漢文の書。跋・識語なし。料紙は未詳。無界、無邊、無魚尾。每半葉六行・行一五字、小字雙行。藏印記見えず。全書に朱點・朱引きあり。蟲損・破損は未詳。

牛痘の書で、二〇世紀の筆寫。

種痘法 (Chung Dau Phap) Vhb.61' 抄本一册六〇葉一二〇頁、首尾殘缺不全、高二二 cm・寬二五 cm (醫書、關於痘症藥方、歐洲人的種痘法以及對種痘法的評論、含例文一篇。竝附載瀉・痢・喉腫・腹痛・癰疽諸症療法。原目編爲 519 號、漢文書)

後補越南包背裝。澁引き茶中手表紙、書高二一・五×幅一四・四 cm。新製帙に收める。外題は表紙と背に「醫駢(驗)」を白書。書の首尾を缺き、序・目録なし。本文は漢文で、痘瘡の病情別に治方を記す。書末に「西洋種痘新法／種痘論」とあつて中土(中國)の苗痘法(人痘)を一五〇年前に土耳其(トルコ)が英國に傳え、占拿(ジェンナー)が改良して種痘法を發明云々、歐洲各國での治驗を記す。跋なし。料紙は薄葉ソー紙で、一部黃變する。無界、無邊、無魚尾、版心に篇名を寫す。每半葉八行、小字雙行。「THU-VIEN / KHOA HOC / TRUNG-UONG」の藏印記。全書に朱點・朱引きあり。蟲損なく、破損は補修ずみ。

牛痘の書。多くは中國書の引用だろう。二〇世紀の筆寫。

堅信洋痘說 (Kien Tin Duong Dau Thuyet) Vhw.534' 抄本一册三二葉六四頁、高二五 cm・寬一五 cm (醫書、論西方種痘法及其效果、附有作痘苗法及治療痘疹後遺症的若干藥方。原目編爲 1704 號、漢文書)

越南包背裝。漆塗り焦げ茶厚手表紙、書高二五・二×幅一三・一

cm。帙なし。外題なし。無記年の無名氏「堅信洋痘説(序)」五葉に廣東でここ三〇年ほど洋痘が行われ、效果絶大の一方、いま阿片の害がひどいという。目録なし。書頭に内題・編著者名なく直接本文。途中から嗣徳甲戌年(一八七四)新鐫の『牛痘新書』で、同治四年(一八六五)の「引種牛痘方書序」二葉、また本文も引く。漢文の牛痘書。跋なし。料紙は中葉ゾー紙で、一部黄變する。無界、無邊、無魚尾。每半葉七行・行約二二字。調査年の藏印記のみ。全書に朱點・朱引き、書き入れ等あり。蟲損、破損なし。

牛痘書で、二〇世紀の筆寫。

重刊牛痘新書 (Trung San Nguu Dau Tan Thu) AC.642' 抄本六六頁、高二三cm・寬一三cm(種牛痘法之書、廣東人邱浩川撰、含序文三篇、有插圖。内容竝稱其法在清嘉慶(二七九六〜一八二〇)間即已得到運用。附論用小兒的痘膿注射給其他小兒作爲接種痘苗的方法、以及種痘之意義。原目編爲4963號)

コピー本による。裝釘・表紙・書高幅・帙・外題・背書など未詳。無記年・無署名の「重刊牛痘新書序」半葉強あつて、南海・邱浩川著の本書を重刊すると記す。また仁甘・石藤の無記年「重刊牛痘新書序」一葉強あつて、嘉慶初年に傳わつた牛痘方を南海・邱浩川が本書に著したと記す。さらに無記年・無署名の「重刊引種牛痘方書序」二葉半あつて、本書を翻刻すると記す。書頭に内題なく、以下本文は漢文で牛豆圖説・關西洋瑠璃玻細管法・取苗法・種苗法・其刺法・收買牛豆漿の各篇あり。第二二葉ウラに方藥、二四葉

に刺種牛豆説、三一葉ウラから廣(度?)苗説が書末三三葉まである。跋・識語なし。料紙は未詳。楕円の「ECOLE FRANCAISE / DEXTREME-ORIENT / BIBLIOTHEQUE」の藏印記。全書に朱點・朱引き、書き入れあり。蟲損・破損は未詳。

牛痘の書。各序の署名・年を記さないもので、中國版あるいはベトナム嗣徳甲戌(一八七四)年版『牛痘新書』に基づくのか不詳。一九〜二〇世紀の筆寫。